



## グループステッピングストーンズTriple P

### グループステッピングストーンズTriple Pとは？

ステッピングストーンズTriple Pは、障害のある子どもの保護者に向けて作られています。ステッピングストーンズTriple Pは、様々な障害(例：知的障害、自閉症スペクトラム障害、脳性小児まひ、深刻な行動の問題)を持つ子どもの家庭に対して効果が試されています。プログラムでは、技術の紹介と積極的なトレーニングを行う6回のグループセッション(各2時間30分)と、3回の個別電話相談(各15-30分)を行います。電話相談では、保護者の子育て技術の使用を改善し、保護者が自分で問題解決する技術を習得できるように、保護者を支えます。グループセッションの前後で、子どもの行動と家庭についての包括的なアセスメントを行います。

### どんな保護者に向いているのでしょうか？

12歳までの障害のある子どもの保護者向けであるこのプログラムは、子どもの発達を促したり、軽度から中度の子どもの難しい行動に対応したりする、幅広い子育て技術を学ぶ必要のある保護者、またはこのような技術を学ぶことに関心のある保護者に効果的です。このプログラムは、保護者が難しい行動が起こるのを予防したり、既に起こっている難しい行動を変えたりするのを助けるのに適しています。保護者の皆さんは、6回のグループセッションと3回の電話相談に出席する意志が必要です。

### 保護者とのセッションでの内容は？

**セッション1：前向き子育て。**このセッションでは、前向き子育てとは何か、また子どもの行動の原因について紹介し、変化への目標設定の仕方を提供します。

**セッション2：子どもの成長への手助け。**このセッションではファシリテーターが、子どもとよい関係を築く方法と、好ましい行動を励ます方法を紹介します。

**セッション3：新しい技術や行動を教える。**このセッションでは、コミュニケーション、問題解決、自分の世話、自己調整など、様々な領域の技術を障害を持つ子どもに教える様々なテクニックを保護者に紹介します。

**セッション4：難しい行動に対処する・しつけの手順。**このセッションではファシリテーターが、保護者が難しい行動に対処するのを助ける方法を紹介します。また、子どもが指示に従うよう促すための、しつけの手順の作り方も学びます。

**セッション5：前もって計画する。**このセッションでは、「家族のサバイバルチップ」を紹介します。また、子育ての「ハイリスクな状況」を見つけ、この後2-3週間の間に実施する、「計画された活動の手順」を作ります。またこのセッションでは、電話相談の準備もします。

**セッション6-8：前向き子育ての技術を実践する (第1回—第3回)。**電話相談では、まずアセスメントについてファシリテーターが報告し、これまでの進歩を確認します。そして、家庭内や地域でのハイリスクな状況(例：公共交通手段で移動する、散髪、セラピーセッションに参加するなど)での、子どもの行動を変化させる技術の実施について、保護者が振り返るのを補助します。ファシリテーターは、自己調整の枠組みを使って、保護者が変化への目標を立てるのを助けます。また、保護者が困難を経験した事を改善するのを補助するために、問題解決のアプローチが使われます。



**セッション9:**プログラムの修了。保護者は最後のグループセッションに参加します。進展を振り返り、変化を維持する方法について触れ、将来に向けて問題解決し、プログラムを終了します。

## 保護者向けの教材は？

各家庭にグループステップングストーンズTriple Pワークブックが1冊配布されます。

## プログラム実施にかかる時間は？

各セッションの時間に加えて、ファシリテーターには、親の満足度アンケートの採点、セッションの準備、またはスーパービジョンを受ける時間が必要です。各グループに必要な時間についてのガイドラインは、以下の表をご参照ください。

コース	対面相談またはグループセッションの時間	アンケートの採点と報告—プログラム前後のアセスメント*	電話相談または家庭訪問	セッションの準備とセッション後の振り返り・スーパービジョン	各家庭についての記録・報告書作成**	合計時間
グループステップングストーンズTriple P	15時間 (2½時間セッションを6週)	3½時間 (各グループにつき平均7家族)	10½時間 (7家庭対象、各家庭30分セッションを3週)	5時間	3½時間	グループにつき37½時間

\*クライアント満足度アンケート (CSQ) を採点するために、各家庭につき2-3分がさらに必要となる。

\*\*行政機関向けの詳細な報告書は含まれない。

## プロバイダートレーニングの内容は？

グループステップングストーンズTriple Pを提供するには、プラクティショナーは積極的な技術養成のプログラムと、プログラム実施に関する知識と技能を示す、技能ベースの認定プロセスを修了する必要があります。以下の表に、トレーニングや支援の日に参加する時間と、準備やファシリテーターのピアサポートに必要な時間が示されています。

コース	養成講座の日数 (9.00am - 4.30pm)	認定前ワークショップ (9.00am - 4.30pm)	認定試験の準備に必要な時間	認定試験日	ピアサポート	合計時間
グループステップングストーンズTriple P	3日	1日	4-6時間 (クイズと技能の準備)	半日	2-3時間 (毎月1時間のミーティング)	6日

## プラクティショナー向けの教材は？

各プラクティショナーには、養成講座で以下のTriple Pファシリテーター教材を1部ずつ配布します：

- グループステップングストーンズTriple Pファシリテーターキット (ファシリテーターマニュアル、グループステップングストーンズTriple PパワーポイントCD、グループステップングストーンズTriple Pワークブックを含む)
- ステッピングストーンズ：障害のある子どもをもつ親のためのサバイバルガイド (DVD)